

## 新理事長に高橋敦也氏が就任

東日本外壁仕上業協同組合

東日本外壁仕上業協同組合は5月27日、東京・千代田区のスクワール麹町において、平成28年度通常総会を開催した。

議案審議では、平成27年度事業報告および決算報告、平成28年度事業計画および収支予算が可決された。新年度の重点事業としては、登録基幹技能者を中心とした技能者育成に関する事業、長期性能保証制度事業の拡大、技能労働者の人材確保・育成の促進、ホームページや「NGS通信」による外壁仕上に関する啓蒙普及と情報提供、福利厚生に関する事業などが挙げられた。

また、任期満了に伴う役員の変更も行われ、新理事長には高橋敦也氏(㈱ワールド工業)が選出されたほか、副理事長には野口陽一氏(日幸化学工業㈱/再選)、専務理事には小野澤昭氏(再選)が選出されるなど、別掲の通り新執行部が発足した。

議事終了後には懇親会が開催され、席上挨拶に立った高橋新理事長は、「私が組合に入り28年経ったが、その間組合はずっと逆風の中活動をしてきたように思う。今、理事長に任命いただき、今後さらなる難局を迎えることも予想されるが、皆様のご協力を仰ぎながら乗り切って、先輩方が作り上げたこの組合を維持していきたい。組合員の数も少なく、なかなか入会しているメリットが打



新理事長に選出された高橋敦也氏

ち出しづらい状況だが、相談役をはじめ、役員の皆様にも意見をうかがいながら頑張っていく所存だ」と、意気込みを語った。

懇親会では、NPO法人湿式仕上技術センター・小俣一夫顧問が乾杯の挨拶で「これからは、多様な人が能力を発揮できる『ダイバーシティ経営』が必須になる。そこにはもちろん女性の活躍も含まれている。これを実現するために、皆様の奥様つまり社長夫人に働いていただき、従業員の子供を預かってもらうようにすれば、女性を雇えるようになるし、そういう会社であれば働き手も集まってくるし、定着率も上がる。女性活用、結婚奨励、後継者育成、雇用促進と一石四鳥のアイデアだと思うので、ぜひご一考いただきたい」と、女性の雇用に関する持論を披露。その後、野口副理事長の中締めに盛り込まれたことに散会となった。



来賓として挨拶する小俣一夫氏



中締めで挨拶する野口陽一副理事長  
(NGS会長)

### ■新役員■

理事長／高橋敦也(新任・㈱ワールド工業)、副理事長／野口陽一(留任・兼連合会会長・日幸化学工業㈱)、専務理事／小野澤昭(留任・事務局)、常務理事／西川岳人(留任・明新工業㈱)、加藤廣(留任・㈱加藤建材社)、理事／草野力(留任・草野吹付工業所)、仁平仁(留任・㈱仁徳)、土方正芳(留任・㈱原美装)、吉澤永純(留任・㈱エルシー)、監事／草野廣勝(留任・㈱草野吹付工業所)、磯智徳(留任・㈱ネオシステム)、相談役／甲斐下雄司(留任・アイワテック㈱)、池田稚夫(新任・芦花建装㈱)



総会後の役員会風景

しんのう

## 神農竹夫氏を理事長に選出！

### 近畿外壁仕上業協同組合が第41回通常総会開催

近畿外壁仕上業協同組合(岩田紳一理事長)は、5月27日、大阪市北区のウェスティンホテル大阪で第41回通常総会を開催した。同総会では平成27年度事業報告、同年度決算報告、平成28年度事業計画、同年度収支予算案などについて審議し、いずれも原案通り可決承認した。任期満了に伴う役員改選では新理事長に神農竹夫氏(ダイワテック株)を選出したほか、別掲の各氏を役員として選任した。総会終了後の5時から懇親会が開かれた。

#### ■新役員(略敬称)

理事長／神農竹夫、副理事長／山崎睦治、実松幹次郎、専務理事／宮澤健一、



神農新理事長

相談役理事／岩田紳一、理事／神保暁、横谷英二、小野展康、神館雅人、岸本輝彦、山田直樹、後藤大輔、監事／中村勝、茶谷昭彦

### 愛媛県仕上工事業協同組合の新理事長に池田貞伸氏を選出！

愛媛県仕上工事業協同組合は5月20日に愛媛県道後の「山の手ホテル」で第31回通常総会を開催し、新理事長の池田貞伸氏(竹林塗装株)を選出した。

#### ■40年の歴史をもつ全国組織です■

日本外壁仕上業協同組合連合会(本部／東京都・会長／野口陽一：略称NGS)は、昭和42年に日本建築仕上材工業会の前身である日本防水リシン工業会の施工部門が独立して設立された建築吹付工事の専門家組織です。今日、外壁仕上協同組合連合会所属の会員会社は、吹付・塗装を業務の核としながらも、屋根・防水・内装工事など幅広い事業展開をしており、時代が求める総合リフォームのプロ集団へと変貌を遂げつつあります。国土交通省の行政指導のもと以下の全国5地区に事務所を置く協同組合の連合体です。活動状況など詳しくは本部事務局または各組合同事務局にお訊ね下さい。

- 東日本外壁仕上業協同組合(理事長：高橋 敦也)
- 近畿外壁仕上業協同組合(理事長：神農 竹夫)
- 愛媛県仕上工事業協同組合(理事長：池田 貞伸)
- 福岡外壁仕上業協同組合(理事長：川口 大介)

#### ■登録外壁仕上基幹技能者を育成■

登録基幹技能者制度は、建設産業の労働生産性の向上、品質・性能・安全の確保のために建設27業種35団体で整備された制度です。基幹技能者は、専門工事業種ごとの高度な専門知識・技能を有するだけでなく、建設一般に関する幅広い知識を有する人材です。それゆえに、現場の実態に応じた的確な施工方法を技術者に提案することができ、関連業種との調整能力も発揮する人材です。

また、効率的な工事推進のための優れた現場管理能力・原価管理能力を有し、建設産業の労働生産性を高めることに資することのできる人材です。登録外壁仕上基幹技能者は、塗装・吹付分野での熟練技能者、上級職長に位置付けられます。建設現場で働く技能者をリーダーシップをもって束ね、指示・指導しながら、優れた塗装・吹付工事を達成できるよう努める人材です。登録外壁仕上基幹技能者になるためには、塗装・吹付分野での10年以上の実務経験と3年以上の職長経験が必須となります。そのうえで、外壁仕上一般技能者合格者または国土交通大臣優秀施工顕彰者(建設マスター)であるという条件が必要となります。

当該資格は、吹付塗装の分野における最上位資格であります。登録基幹技能者を目指すことは、技能者が段階的にスキルアップしていくための大きな目標となります。国土交通省は、登録基幹技能者に対する経営事項審査(経審)の加算について、乙(技術力)の評価項目の中で、一人当たり一律3点を加算することを決定しています。国土交通大臣に登録をした機関が実施する登録基幹技能者講習を修了し試験に合格した者は、新たに経営事項審査で加算されることとなります。さらに、大手ゼネコンの協力を得ることを通じて、基幹技能者の賃金を底上げしていけるような制度も模索されており、基幹技能者への期待は拡大しつつあります。

日本外壁仕上業協同組合連合会は、国土交通省令第3号建設業法施行規則の一部を改正する省令(平成21年4月28日付)に基づき、基幹技能者認定講習会を運営実施する認定団体として登録されました。講習は、建設業法施行規則第18条の3の6の規定に基づき「登録建設塗装基幹技能者」の認定を行う講習会であり、当該資格を取得するためには、この講習を受け、試験に合格する必要があります。吹付・塗装分野に携わっておられる方は、積極的に登録外壁仕上基幹技能者試験の受験をお勧め致します。登録基幹技能者の具体的役割は、建設工事現場の要となる、上級職長等として、以下の役割を通じて効率的で生産性の高い工事を実施するを指します。

1. 現場の状況に応じた施工方法、工程等の提案、調整等、
2. 現場作業を効率的に行うための技能者の適切な役割分担等作業手順の決定、
3. 他の技能者の施工に係わる指示、指導、
4. 前工程・後工程に配慮した他の職長等との連絡調整。登録基幹技能者に必要な能力は、1. 吹付塗装の技術に熟達していること、2. 吹付塗装の技術に関連する知識、技術の進展等に対応していく力、3. 現場をまとめ、体系立った効率的な作業を実施するための管理能力、4. 塗装・吹付に携わる方。

#### ■受験資格・手続き・経営審査■

平成14年～20年に外壁仕上基幹技能者に合格された旧基幹技能者の方は、制度が登録外壁仕上基幹技能者になるにあたり、特例講習を受講する必要があります。特例講習の実施は、21年10月から24年3月まで完了となりました。